益城町における復旧・復興事業の状況と今後の見通し（平成29年9月末現在）　（1/9）

※実施スケジュールについては、工事受託業者不足等により遅れる可能性もあります。

分類	事業		担当課・係	事業概要 （被災状況、復興目標）	現時点の状況 （平成29年9月末時点）	今後の事業実施方針	実施スケジュール　（1Q：4月~6月　2Q：7月~9月　3Q：10月~12月　4Q：1月~3月） 平成29年度 1Q 2Q 3Q 4Q	平成30年度 1Q 2Q 3Q 4Q	平成31年度 1Q 2Q 3Q 4Q	平成32年度以降	備考
インフラ復旧	道路	道路復旧事業 （町道）	復旧事業課 工務係	町内の道路197箇所について、順次、復旧を行っていきます。	契約済み：83箇所	・これまでは、公費解体の妨げにならないよう、工事を控えていましたが、公費解体も進んできましたので、平成29年の梅雨明けから、本格的に復旧工事に着手していきます。 ・ほぼ全ての工事について、**平成30年度の早い時期には発注完了、年度中には工事完了の予定**です。 ・工事を進めるにあたっては、下水道や水道等の地下埋設物の本復旧を行ったうえで、道路の復旧を行います。 また、全ての路線を同時に工事することは難しいので、順番を調整をしながら進めていくことになります。 ・なお、道路拡幅等の事業が予想される区域では、復旧事業を実施せずに、直接、道路拡幅等の事業を実施する可能性もあります。	平成29年度から、順次発注、工事を実施	平成30年度の早い時期に、発注完了（予定） 平成30年度中に、工事完了（予定）	※一部、繰越の可能性あり		
		道路復旧事業 （町有道路、里道、水路）	復旧事業課 工務係	町内の約500箇所について、順次、復旧を行っていきます。	対象箇所調査が完了しています。 16ヶ所の工事が完了しています。	・約500箇所の対象箇所について、その殆どが住宅地周辺に集中していますので、優先順位をつけながら、順次、工事を進めていきます。（**平成31年度には全ての工事を完了する予定**です。）	優先順位をつけながら工事実施 平成31年度に工事完了（予定）				
		道路復旧事業 （私道） ※復興基金事業	復旧事業課 工務係	補助要件に該当する町内の私道について、その復旧に要する費用を補助します。 ※県の復興基金事業を活用予定です。	10月から申請受付及び事前相談を開始します。	・広報ましき10月号に掲載。10月2日から公民館講堂において申請受付を開始します。 ※なお、平成30年度以降の実施については、復興基金事業の動向に合わせて対応していく予定です。	交付申請受付 ※次年度以降については、復興基金事業の動向にあわせて対応				
	橋梁	橋梁復旧事業	復旧事業課 工務係	町内の橋梁20箇所について、順次、復旧を行っていきます。	契約済み：1箇所	・20箇所全てについて、**平成30年度中には発注完了、平成31年度には工事完了の予定**です。（13箇所の工事を県に委託し、7箇所の工事を町で実施します。） ・基本的には、従来どおりの形で復旧する予定ですが、一部の橋梁については、接続する町道の整備事業と連携しながら、橋梁の幅員や架橋場所を変更していく予定です。	平成29年度から順次発注、工事を実施	平成30年度中に、発注完了（予定）	平成31年度中に、工事完了（予定）		

益城町における復旧・復興事業の状況と今後の見通し（平成29年9月末現在）　（2/9）

※実施スケジュールについては、工事受託業者不足等により遅れる可能性もあります。

分類	事業		担当課・係	事業概要 （被災状況、復興目標）	現時点の状況 （平成29年9月末時点）	今後の事業実施方針	実施スケジュール　（1Q：4月~6月　2Q：7月~9月　3Q：10月~12月　4Q：1月~3月） 平成29年度 1Q 2Q 3Q 4Q / 平成30年度 1Q 2Q 3Q 4Q / 平成31年度 1Q 2Q 3Q 4Q / 平成32年度以降	備考
インフラ復旧	河川	河川復旧事業 （県事業）	県央広域本部 土木部 ※町側は復旧事業課工務係が担当	公河川や砂防の役割を果たす河川について、河川及び堤防の復旧を行っていきます。 （秋津川、木山川、迫川、鉄砂川、妙見川）	施行方法等について検討のうえ、住民説明会を順次実施しています。	・秋津川復旧については、「堤防道路の嵩上げ」を基本として、実施される予定です。なお、工期については、**平成29年8月～平成30年3月に右岸（住宅地側）工事を**、**平成29年10月～平成30年10月に左岸（益城中学校側）工事を実施の予定**です。 ・上記工事に伴い秋津川堤防道路が全面通行止めになりますのでご注意ください。 ※木山川、迫川、鉄砂川、妙見川の復旧については、事業スケジュール把握の上、改めてお知らせします。	【秋津川】 右岸→左岸の順に工事を実施（予定） ※木山川、迫川、鉄砂川、妙見川の事業スケジュールは、改めてお知らせします。	
		河川復旧事業 （町事業）	復旧事業課 工務係	町内の河川27箇所について、河川施設の復旧を行っていきます。	契約済み：18箇所	・平成29年度中に発注を完了、**平成30年度中に工事完了の予定**です。	平成29年度中に、発注完了（予定） 平成30年度中に、工事完了（予定）	
	都市公園	都市公園復旧事業	復旧事業課 工務係 都市建設課 都市計画係	町内の都市公園17箇所について、復旧を行っていきます。災害復旧事業の補助対象となる公園が6箇所、対象外が11箇所となっています。	被災箇所17箇所のうち、災害復旧事業の補助対象2箇所、対象外2箇所について契約済みです。	・**平成29年度中には工事完了予定**です。	平成29年度中に、工事完了（予定）	
	下水道	下水道復旧事業	下水道課 工務係	被災した下水道施設・管渠の復旧を行っていきます。 (被災管渠延長 22,389m)	被災管渠延長22,389mのうち、12,113mについて契約済みです。	・平成30年度中に発注完了、**平成30年度中には工事完了の予定**です。	平成30年度中に、発注及び工事完了（予定）	
	水道	水道復旧事業	水道課 工務係	被災した水道施設・管渠の復旧を行っていきます。 (被災管渠延長 11,856m)	被災管渠延長11,856mのうち、8,611mについて発注済みです。	・平成29年度に発注完了、**平成30年度中には工事完了予定**です。 ・なお、住宅再建に伴う水道復旧工事は、個別案件に応じて工事を実施していきます。	平成29年度中に、発注完了（予定） 平成30年度中に工事完了（予定） ※住宅再建に伴う水道復旧工事は個別対応	

益城町における復旧・復興事業の状況と今後の見通し（平成29年9月末現在）　（3/9）

※実施スケジュールについては、工事受託業者不足等により遅れる可能性もあります。

分類	事業		担当課・係	事業概要 （被災状況、復興目標）	現時点の状況 （平成29年9月末時点）	今後の事業実施方針	実施スケジュール　（1Q：4月~6月　2Q：7月~9月　3Q：10月~12月　4Q：1月~3月） 平成29年度 1Q 2Q 3Q 4Q / 平成30年度 1Q 2Q 3Q 4Q / 平成31年度 1Q 2Q 3Q 4Q / 平成32年度以降	備考
宅地・住宅復旧	宅地	被災宅地復旧支援事業 ※復興基金事業	復旧事業課 建築係	宅地の復旧に要する費用を補助します。（擁壁の復旧工事、地盤復旧工事、住宅基礎のジャッキアップ工事、旧擁壁の撤去工事など） ※県の復興基金事業を活用します。	平成29年5月8日から申請を受け付けています。	・引き続き、申請を受け付けていきます。 ※なお、平成30年度以降の申請の可否等については、復興基金事業の今後の動向にあわせて対応していきます。	交付申請を受付 平成29年度中に工事完了しないケースの補助金交付 ※平成30年度も申請を受け付けるかどうかについては、復興基金事業の動向にあわせて対応	
	宅地	宅地耐震化推進事業 ①大規模盛土造成地滑動崩落防止事業 ②小規模盛土造成地滑動崩落防止事業 （制度拡充）	復旧事業課 建築係	①3,000㎡以上、10戸以上又は盛土5m以上、5戸以上の宅地で避難路への影響のある擁壁を復旧します。 ②擁壁の高さ2m以上かつ2戸以上が連なる宅地で避難路に影響のある擁壁を復旧します。	①対象地区の地質調査及び解析を実施しています。 ②対象地区の測量及び詳細設計を実施しています。	①年度内に調査を完了予定です。(事業対象地区が増加する見込みですので対象地区の追加について、国交省と協議を行っています。) ②年度内に詳細設計を完了予定です。第4四半期で一部で工事に着手する予定です。（約20地区を予定しています。）	①対象地区の地質調査 ①復旧工事 ②詳細設計の実施 ②復旧工事	
	宅地	がけ地近接等危険住宅移転事業	復旧事業課 建築係	①災害区域　②がけ条例により建築を制限している区域　③土砂災害特別警戒区域 ①②③のいずれかの区域に存する既存不適格住宅の移転に要する費用を補助します。 （※既存住宅の除去費等の補助及び住宅の建設や購入に際して借入を行った場合の利子分の助成など）	平成29年9月1日から申請を受け付けています。	・引き続き、申請を受け付けていく予定です。 ※事業の詳細については、復旧事業課　建築係　にご確認ください。	交付申請受付（継続）	
	宅地	土砂災害特別警戒区域内住宅再建支援事業 ※復興基金事業	復旧事業課 建築係	土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）内の自己用住宅に区域指定前から居住し、熊本地震により半壊以上の被害を受け、再建（移転、建替え）が必要となった方の移転に要する費用を補助します。 ※県の復興基金事業を活用します。	平成29年9月1日から申請を受け付けています。	・引き続き、申請を受け付けていきます。 ※なお、平成30年度以降の申請の可否等については、復興基金事業の今後の動向にあわせて対応していきます。	交付申請受付 ※次年度以降については、復興基金事業の動向にあわせて対応	

益城町における復旧・復興事業の状況と今後の見通し（平成29年9月末現在）　（4/9）

※実施スケジュールについては、工事受託業者不足等により遅れる可能性もあります。

分類	事業		担当課・係	事業概要 （被災状況、復興目標）	現時点の状況 （平成29年9月末時点）	今後の事業実施方針	実施スケジュール　（1Q：4月~6月　2Q：7月~9月　3Q：10月~12月　4Q：1月~3月） 平成29年度 1Q 2Q 3Q 4Q / 平成30年度 1Q 2Q 3Q 4Q / 平成31年度 1Q 2Q 3Q 4Q / 平成32年度以降	備考
	住宅	戸建て木造住宅耐震改修等事業 ※復興基金事業	復旧事業課 建築係	戸建て木造住宅の耐震改修設計、耐震改修工事、建替え工事、及び耐震シェルター工事等を行う場合に、その費用の一部を補助します。 ※県の復興基金事業を活用します。	平成29年8月1日から申請を受け付けています。	・本年度の申請受付は、12/25（月）までです。 ※なお、平成30年度以降の申請の可否等については、復興基金事業の今後の動向にあわせて対応していきます。	交付申請受付 ※次年度以降については、復興基金事業の動向にあわせて対応	
	住宅	公営住宅災害復旧事業	復旧事業課 建築係	町営住宅の復旧工事を実施します。（辻団地、市ノ後団地、惣領団地、広崎団地）	惣領団地については現在復旧工事に着手しています。 他3団地については工事発注の準備を進めています。	・**平成29年度中に、4団地すべての復旧工事を完了予定**です。 ※なお、惣領団地については、団地基礎のジャッキアップを行います。（転居の必要はありません）	惣領団地 平成30年3月中に、工事完了（予定） 他3団地 平成29年度中に、工事完了（予定）	
農地	農地等	農地等復旧事業 ※一部復興基金事業	復旧事業課 農林整備係	【災害復旧工事】 被災した農地等の復旧工事を行います。 【農地自力復旧事業】 農家自ら行う小規模な農地等の復旧工事に要する費用を補助します。 ※農地自力復旧事業については、県の復興基金事業を活用します。	災害復旧事業として査定を受けたものについては、順次工事を行っています。 また、農地自力復旧事業補助金については、平成29年5月15日から申請を受け付けています。	・災害復旧工事については、順次工事を発注し、平成29年度中の完了を目指していきます。（完了しなかったものについては、平成30年度にかけて実施する予定です。） ・農地自力復旧事業については、引き続き、申請を受け付けていきます。（※なお、平成30年度以降の実施については、復興基金事業の動向に合わせて対応していく予定です。）	【災害復旧工事】 平成29年度に工事完了（予定） ※一部、繰越の可能性あり 【農地自力復旧事業】 交付申請受付 ※次年度以降については、復興基金事業の動向にあわせて対応	
施設復旧	公共施設	役場庁舎 復旧事業	総務課 管財係	被災して使用できなくなった役場庁舎の解体及び新築を行います。	現在、新庁舎建設にあたっての基本構想、基本計画を策定中です。	・基本構想、基本計画を策定する中で、新庁舎建設検討委員会において、新庁舎に求められる機能や規模などを検討してきます。また、アンケート等を通じて、住民の皆さんのご意見も伺っていきたいと考えております。 ・**平成30年1月から解体工事を開始、平成32年度から平成33年年度にかけて新築工事を予定**しています。	基本構想・基本計画の策定、機能や規模等についての検討、アンケート等を実施（予定） 解体工事を実施（予定） 平成30年度～平成31年度にかけて基本・実施設計（予定） 平成32年度～平成33年度に新築工事実施（予定）	
		中央公民館 復旧事業	生涯学習課 生涯学習係	被災して使用できなくなった中央公民館の解体及び新築を行います。	現在、文部科学省の災害査定の準備を行っています。	・文部科学省の災害査定（平成30年度以降に実施）の結果に基づき復旧に着手していきます。 ・復旧事業のスケジュールは未定です。改めてお知らせします。	災害査定（予定）（平成30年度） ※事業スケジュールについては改めてお知らせします。	解体工事は災害査定を行ったあとに実施します。

益城町における復旧・復興事業の状況と今後の見通し（平成29年9月末現在）　（5/9）

※実施スケジュールについては、工事受託業者不足等により遅れる可能性もあります。

分類	事業		担当課・係	事業概要 （被災状況、復興目標）	現時点の状況 （平成29年9月末時点）	今後の事業実施方針	実施スケジュール　（1Q：4月~6月　2Q：7月~9月　3Q：10月~12月　4Q：1月~3月） 平成29年度 1Q 2Q 3Q 4Q / 平成30年度 1Q 2Q 3Q 4Q / 平成31年度 1Q 2Q 3Q 4Q / 平成32年度以降	備考
施設復旧	公共施設	総合体育館 復旧事業	生涯学習課 スポーツ振興係	被災して使用できなくなった総合体育館の復旧を行います。	解体工事に着手しています。新築工事の方法について国土交通省と協議中です。	・10月末～11月上旬を目途に解体工事に着手しています。 ・国土交通省との協議の結果を踏まえて、新築工事に着手していきます。（平成30年3月以降）	ボーリング調査 → 解体工事 ※事業スケジュールについては改めてお知らせします。	都市公園に含む
		陸上競技場・テニスコート 復旧事業	生涯学習課 スポーツ振興係	被災して使用できなくなった陸上競技場・テニスコートの復旧を行います。	現在、陸上競技場北側照明柱の取替工事を行っています。その他については、工事発注に向けて準備中です。	・**平成29年度中に工事完了の予定**です。 ・利用再開時期については、総合運動公園のその他の工事（総合体育館や駐車場等の復旧工事）の状況を見ながら決定します。	工事実施（平成29年8月～平成30年3月） ※一部、繰越の可能性あり	都市公園に含む
		町民運動場 復旧事業	生涯学習課 スポーツ振興係	被災して使用できなくなった町民グラウンド・福田グラウンド・津森グラウンドの復旧を行います。	町民グラウンドについては、現在、文部科学省の災害査定の準備を行っています。 福田グラウンド・津森グラウンドについては、工事発注に向けて準備中です。	・平成29年度に文部科学省の査定を受けた上で、**平成29年度から平成30年度にかけて、査定内容に沿った工事を進める予定**です。 ※津森グラウンドについては、がけ地や駐車場の災害復旧工事を実施予定です。（※なお、供用開始時期については、仮設住宅の状況を含めて検討していきます。）	【町民グラウンド】災害査定（予定）→ 工事実施（予定）（平成30年度） 【福田グラウンド】災害査定 → 工事実施（予定） 【津森グラウンド】災害査定 → 工事実施（予定）	飯野グラウンド及び広安第１グラウンドの復旧工事については、仮設住宅の状況を含めて検討していきます。
		文化会館 復旧事業	生涯学習課 生涯学習係	被災した文化会館の復旧を行います。	災害復旧工事の実施設計を行っています。	・文部科学省の災害査定を受けるための、復旧工事の実施設計を行っています。 ・事業スケジュールは未定です。改めてお知らせします。	実施設計 ※事業スケジュールについては改めてお知らせします。	
		交流情報センター 復旧事業	生涯学習課 交流情報センター	被災した交流情報センターの復旧を行います。	災害復旧工事の実施設計を行っています。	・文部科学省の災害査定の結果に基づき、復旧工事の実施設計を行っています。 ・事業スケジュールは未定です。改めてお知らせします。	実施設計 ※事業スケジュールについては改めてお知らせします。	

益城町における復旧・復興事業の状況と今後の見通し（平成29年9月末現在）　(6/9)

※実施スケジュールについては、工事受託業者不足等により遅れる可能性もあります。

分類	事業		担当課・係	事業概要 （被災状況、復興目標）	現時点の状況 （平成29年9月末時点）	今後の事業実施方針	実施スケジュール　（1Q：4月~6月　2Q：7月~9月　3Q：10月~12月　4Q：1月~3月） 平成29年度 1Q 2Q 3Q 4Q / 平成30年度 1Q 2Q 3Q 4Q / 平成31年度 1Q 2Q 3Q 4Q / 平成32年度以降	備考
施設復旧	公共施設	男女共同参画センター 復旧事業	総務課 男女共同参画センター	被災して使用できなくなった男女共同参画センター（輝らめき館）の復旧に向けた取組を進めていきます。	現在、復旧の方法について検討中です。	・どのような形で復旧していくかについて、現在検討中です。 ・なお、現在の男女共同参画センターは平成30年度に解体の予定です。	※どのような形で復旧していくかについて、現在検討中です。 （事業スケジュールは、改めてお知らせします。） 解体工事（予定） （平成30年度）	
		益城中学校 復旧事業	学校教育課 学校教育係	被災した益城中学校の解体及び新築を行います。	解体及び新築工事の進め方について検討中です。	・**来年度に解体に着手し、平成30年度第2四半期から新築工事を実施する予定**です。 ・現在と同じ場所での再建を進めていく予定です。	新校舎の建築に関して基本構想を策定 （平成29年度） 平成30年度第2四半期頃から新築工事実施予定（工事完了予定時期については、改めてお知らせします。） 解体工事（予定） ※解体スケジュールについては、改めてお知らせします。	
		学校給食センター 復旧事業	学校教育課 学校給食センター	被災して使用できなくなった学校給食センターの解体及び新築を行います。	移転用地に関する交渉は完了しています。現在、新築に関する設計を実施中です。	・**平成29年12月から平成31年3月にかけて新築工事を実施し、平成31年4月から供用を開始する予定**です。 ・現在とは異なる場所での再建を進めていきます。	設計 新築工事（予定） （平成29年12月～平成31年3月） 供用開始（予定） （平成31年4月） 解体工事（予定） ※解体スケジュールについては、改めてお知らせします。	
		第5保育所 復旧事業	こども未来課 保育係	被災して使用できなくなった第5保育所の解体及び新築を行います。	現在、新築に関する設計を実施中です。	・既存の園舎と崩落した擁壁の撤去を行い、新園舎建築に着手していきます。（現在とは異なる場所での再建を進めていきます。） ・今年度中に解体を実施し、**平成30年2月～10月に新築工事を実施し、平成30年11月に供用を開始する予定**です。	設計 新築工事（予定） （平成30年2月～10月） 供用開始（予定） （平成30年11月） 解体工事（予定） （平成29年度中）	
		自治公民館 復旧事業 ※復興基金事業	生涯学習課 生涯学習係	町内の自治公民館の復旧に要する費用を補助します。 ※県の復興基金事業を活用します。	復興基金事業の要項に沿って事業を行っています。	・引き続き、申請を受け付けていきます。 ※なお、平成30年度以降の実施については、復興基金事業の動向に合わせて対応していく予定です。	交付申請受付 ※次年度以降については、復興基金事業の動向にあわせて対応	

益城町における復旧・復興事業の状況と今後の見通し（平成29年9月末現在）　（7/9）

※実施スケジュールについては、工事受託業者不足等により遅れる可能性もあります。

分類	事業		担当課・係	事業概要 （被災状況、復興目標）	現時点の状況 （平成29年9月末時点）	今後の事業実施方針	実施スケジュール　（1Q：4月~6月　2Q：7月~9月　3Q：10月~12月　4Q：1月~3月） 平成29年度 1Q 2Q 3Q 4Q / 平成30年度 1Q 2Q 3Q 4Q / 平成31年度 1Q 2Q 3Q 4Q / 平成32年度以降	備考
施設復旧	地域施設	コミュニティ施設 復旧事業 ※復興基金事業	生涯学習課 生涯学習係	地域・集落におけるコミュニティの場として長年利用されてきた施設の復旧に要する費用を補助します。 ※県の復興基金事業を活用します。	復興基金事業の要項に沿って事業を行っています。	・引き続き、申請を受け付けていきます。 ※なお、平成30年度以降の実施については、復興基金事業の動向に合わせて対応していく予定です。	交付申請受付 ※次年度以降については、復興基金事業の動向にあわせて対応	
		消防詰所復旧事業 ※復興基金事業	危機管理課 危機管理係	各地域の消防詰所の復旧を行っていきます。 ※県の復興基金事業を活用します。	復旧事業を行うための準備を進めています。	・順次、各地域の消防詰所の復旧を進めていきます。（**平成29年度から平成30年度にかけて実施予定**です。）	消防詰所復旧（予定） （平成29年度～平成30年度）	
		共同墓地復旧事業 ※復興基金事業	復旧事業課 建築係	集落共有の墓地における、通路部分や擁壁等の共有部分の復旧に要する経費を補助します。 ※県の復興基金事業を活用します。	10月2日からの申請受付に向けて準備を行っています。	・広報ましき10月号に掲載。10月2日から公民館講堂において申請受付を開始します。 ※なお、平成30年度以降の実施については、復興基金事業の動向に合わせて対応していく予定です。	交付申請受付 ※次年度以降については、復興基金事業の動向にあわせて対応	
内水氾濫対策	内水氾濫対策	内水氾濫対策事業	下水道課 工務係 都市建設課 工務係 復旧事業課 工務係	平成29年度は、応急対策を実施しながら、大雨等による内水氾濫対策を進めていくために、雨水管理総合計画を策定します。 その後、計画に基づき、整備事業を進めていきます。	浸水要因の分析を行うために水位データ等の観測を開始しています。 また、管理計画が策定されるまでの応急内水氾濫対策として、ポンプ車による排水等の準備を進めています。 雨水管理総合計画策定のため委託契約を締結しました。	・水位観測センサーによる水位データの観測を行い、浸水要因を分析していきます。その上で、内水氾濫を防ぐ手段についての検討を行っていきます。 ・また、管理計画が策定されるまで（今年度の梅雨時期等）の応急内水氾濫対策として、ポンプ車による排水や、エリアメール、Lアラート等を活用した住民への緊急時周知に向けた準備を進めていきます。	雨水管理総合計画策定 （平成29年度） 計画に基づく基盤整備に関する測量・設計 （予定） 計画に基づく基盤整備に順次着工（予定） 応急内水氾濫対策 （平成29年6月～9月） 応急内水氾濫対策（予定） （平成30年6月～9月）	
公費解体	公費解体	災害廃棄物処理事業	環境衛生課 廃棄物対策係	申請に基づき、半壊以上の家屋等の解体・撤去を行います。	申請件数：3,654件 完了件数：3,549件 進捗率：約97.13% （平成29年9月30日現在）	・平成29年10月中までの完了を目指し、解体作業を進めています。（但し、数件の特殊な案件については、年末までの解体を予定しています。） ・また、現在、一次仮置場として使用している場所（益城中央小学校跡地）については、今年度中に原形復旧する予定です。	損壊家屋等解体作業終了（予定） （平成29年10月） 一次仮置場閉鎖（予定） （平成29年10月）	

益城町における復旧・復興事業の状況と今後の見通し（平成29年9月末現在）　(8/9)

※実施スケジュールについては、工事受託業者不足等により遅れる可能性もあります。

分類	事業		担当課・係	事業概要 （被災状況、復興目標）	現時点の状況 （平成29年9月末時点）	今後の事業実施方針	実施スケジュール　（1Q：4月~6月　2Q：7月~9月　3Q：10月~12月　4Q：1月~3月） 平成29年度 1Q 2Q 3Q 4Q　平成30年度 1Q 2Q 3Q 4Q　平成31年度 1Q 2Q 3Q 4Q　平成32年度以降	備考
復興事業	道路	都市計画道路益城中央線（県道熊本高森線） 拡幅整備事業	熊本県土木部 都市計画課 県央広域本部 土木部 復興まちづくり課 ※町側は復興整備課復興まちづくり係が担当	益城町広崎（熊本市境）から益城町寺迫（国道443号線との交差点）までの約3.5kmについて拡幅等の整備を行います。（4車線、幅員27m）	4月から測量及び沿線住民への意向調査を実施しました。また6月から境界立会を実施しています。10月から用地交渉を行っていきます。	・平成29年6月から境界立会を開始。建物調査等を経て、平成29年10月から地権者の方へ伺い、用地交渉を開始予定です。 ・事業に関する相談窓口（益城町役場仮設庁舎内）の運営に加え、個別訪問等により皆様の不安解消に努めながら、事業を進めて参ります。	平成29年10月から用地交渉を開始（予定） 用地交渉の進捗に応じて、順次工事を開始（予定） 平成37年度まで実施（予定）	
		県道益城菊陽線 拡幅整備事業 （木山地区）	熊本県土木部 都市計画課 県央広域本部 土木部 復興まちづくり課 ※町側は復興整備課復興まちづくり係が担当	県道益城菊陽線（木山地区）について、拡幅等の整備（歩行者・自転車の通行空間確保等）を行います。	都市計画原案（幅員、線形等）の策定に向け、関係機関と協議を実施しています。	・都市計画原案（幅員、線形等）を策定し、他の幹線道路の都市計画原案と併せて説明会を開催します。 ・説明会等における意見を踏まえ、都市計画決定等を進めていく予定です。	説明会等を実施したうえで都市計画決定（予定） ※以後の事業スケジュールについては、改めてお知らせします。	
		県道益城菊陽線 拡幅整備事業 （惣領地区）	県央広域本部 土木部 復興まちづくり課 ※町側は都市建設課工務係が担当	県道益城菊陽線（惣領地区）について、惣領交差点より南の区間の拡幅等の整備（歩行者・自転車の通行空間確保等）を行います。	－	・地元の意向等を把握したうえで、道路改築事業による整備を検討していきます。	※事業スケジュールについては、改めてお知らせします。	
		国道443号 拡幅整備事業 （寺迫地区）	県央広域本部 土木部 復興まちづくり課 ※町側は都市建設課工務係が担当	国道443号（寺迫地区）について、寺迫交差点より南の未整備区間の改良等の整備を行います。	－	・地元の意向等を把握したうえで、道路改築事業による整備を検討していきます。	※事業スケジュールについては、改めてお知らせします。	
		町道整備事業 （幹線道路4路線）	復興整備課 復興まちづくり係 都市建設課 工務係	町道横町線の拡幅整備を行います。また、国道443号と県道益城菊陽線を結ぶ町道東西線（仮称）や、町道グランメッセ木山線と県道熊本高森線を結ぶ町道南北線、第二南北線（いずれも仮称）の整備を行います。	概略設計や交通管理者（県警等）との協議等を実施中です。	・町道横町線及び町道東西線については、平成29年中には整備案（幅員、線形等）を作成の上、住民説明会を実施する予定です。その後、事業内容を確定しながら、順次、設計等を進めていきます。	平成29年中に住民説明会を実施。年度内に事業を確定（予定） 平成30年度以降、事業内容を確定しながら、順次、設計等に着手（予定） ※事業スケジュールについては、改めてお知らせします。	交通管理者との協議の状況によっては、路線ごとにスケジュールが異なってくる可能性があります。
		住宅地内狭あい道路拡幅・避難路整備事業	復興整備課 復興まちづくり係 用地対策係 都市建設課 工務係	住宅地内の狭あい道路（4m未満の生活道路）について、緊急時の避難路や緊急車両の通行路として機能するよう、拡幅等の整備を行います。	まちづくり協議会での検討を進めていただいています。 まちづくり提案における提案内容を具体化するための整備要項を策定しました。	・生活に密着した道路の整備ですので、まちづくり協議会からの提案を受けて、整備方針を固めていきたいと考えています。 ・まちづくり提案を受けながら、平成30年1月頃から復興まちづくり計画を策定し、まちづくり協議会等へ説明のうえ、事業内容を固めたいと考えています。	まちづくり提案を受けながら、平成29年度中に復興まちづくり計画を策定（予定） 事業内容を確定しながら、平成29年度より、順次、事業に着手（予定） ※事業スケジュールについては、改めてお知らせします。	

益城町における復旧・復興事業の状況と今後の見通し（平成29年9月末現在）　(9/9)

※実施スケジュールについては、工事受託業者不足等により遅れる可能性もあります。

分類	事業		担当課・係	事業概要 （被災状況、復興目標）	現時点の状況 （平成29年9月末時点）	今後の事業実施方針	実施スケジュール　（1Q：4月~6月　2Q：7月~9月　3Q：10月~12月　4Q：1月~3月） 平成29年度 1Q 2Q 3Q 4Q	平成30年度 1Q 2Q 3Q 4Q	平成31年度 1Q 2Q 3Q 4Q	平成32年度以降	備考
復興事業	生活地区	木山復興土地区画整理事業	復興整備課 復興まちづくり係	木山地区における「災害に強いまちづくり」の実現や、「公共施設の整備」、「商店街の活性化」等を一体的、かつ効率的に推進するために、区画整理事業を進めていきます。	7月から区画整理事業に関する座談会（勉強会）を開催しながら、事業の内容について周知を行っています。	・座談会による事業内容の周知を継続しながら、平成29年中には事業を固め、都市計画決定等を進めていきたいと考えています。	平成29年中には都市計画決定等を進める（予定）	平成30年度は、仮換地等を進める（予定）	平成31年度から、順次、造成工事等を開始（予定）		
		新住宅エリア整備事業	復興整備課 復興まちづくり係	住まいの再建のために、既存市街地の復旧・復興事業の状況にあわせて、復興に寄与する住宅や商業、サービス、防災・公共機能等を配置するエリアの整備を進めていきます。	新住宅エリア整備方針の策定に向けて検討を進めています。	・新住宅エリア整備方針を策定し、民間活力の導入について検討していきたいと考えています。	整備方針を策定し、民間活力の導入を検討していく	民間事業者による開発を誘導していきます。（予定）			
	住宅	災害公営住宅整備事業	復興整備課 災害公営住宅係	自力での生活再建が困難な世帯の生活再建を支援するために、町内に災害公営住宅を整備します。	整備戸数や入居要件等を災害公営住宅検討委員会において検討中です。	・住民説明会後、平成29年7月に、第2回目の意向調査を実施し、その結果を踏まえて整備戸数の見直し等を行っています。 ・災害公営住宅検討委員会を設置し、整備戸数や入居要件等の整備方針の検討を行っています。 ・平成30年度より順次着工し、完成したものから入居を開始していく予定です。（飯野・福田・津森校区については、平成30年度に完成・入居開始を予定しています。）	用地交渉及び基本・実施設計を進める。	順次着工。完成したものから入居を開始していく（予定） （飯野・福田・津森校区については、平成30年度に完成・入居開始予定）			
	公園	街区公園整備・避難地整備事業	復興整備課 復興まちづくり係 都市建設課 都市計画係	住宅地内の生活に身近な公園・避難地を整備していきます。	まちづくり協議会での検討を進めていただいています。	・生活に密着した公園の整備ですので、まちづくり協議会からの提案を受けて、整備方針を固めていきたいと考えています。 ・まちづくり提案を受けながら、平成30年1月頃から復興まちづくり計画を策定し、まちづくり協議会等へ説明のうえ、事業内容を固めたいと考えています。	まちづくり提案を受けながら、平成29年度中に復興まちづくり計画を策定（予定）	事業内容を確定しながら、平成29年度より、順次、事業に着手（予定） ※事業スケジュールについては、改めてお知らせします。			
		震災記念公園整備事業	企画財政課 復興企画係	震災の記憶を継承していくための公園を整備していきます。	「平成28年熊本地震記憶の継承」検討・推進委員会を設置し、基本構想の策定に向けて検討を進めています。	・平成29年度中に、「平成28年熊本地震記憶の継承」検討・推進委員会で基本構想を作成の上、平成30年度以降、計画策定や設計に着手していきたいと考えています。	平成29年度には基本構想（目的、場所等）を整理（予定）	平成30年度に計画策定（予定）	平成31年度以降、設計に着手（予定）		